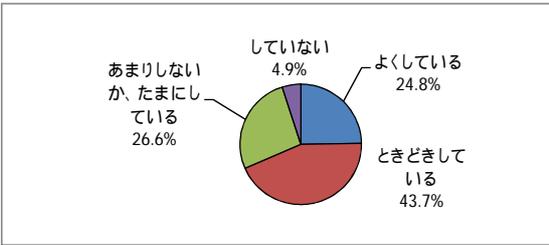


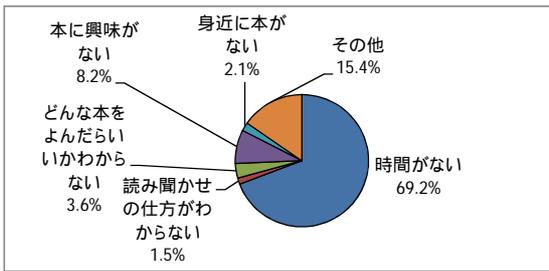
就学前(年長児)の保護者

問1 読み聞かせをしていますか。



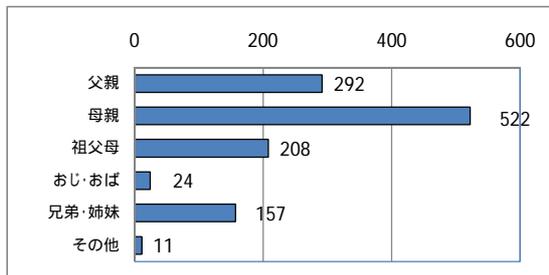
・読み聞かせについて、「よくしている」「ときどきしている」「あまりしないが、たまにしている」を合わせると、95%の家庭で読み聞かせをしている。

問3 問1で「あまりしないが、たまにしている」「していない」と答えた理由



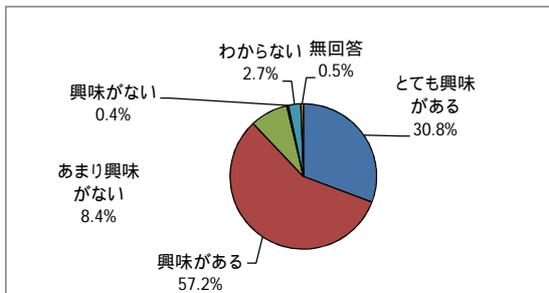
・「時間がない」との回答が、7割を占めている。  
 ・「本に興味がない」との回答が8.2%あり、保護者の読書離れが心配される。

問5 本を読んであげる人は誰ですか。(複数回答)



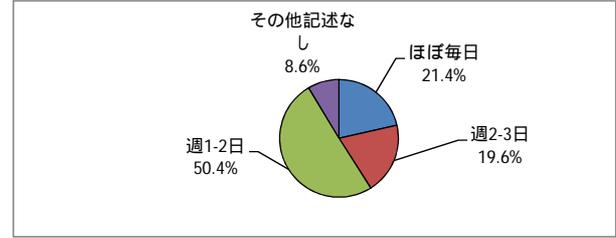
・「母親」の95.1%、「父親」の53.2%が読み聞かせをしているが、どちらも前回調査時より1.9ポイント、3.6ポイント微減となっている。

問7 お子さんは本に興味がありますか。



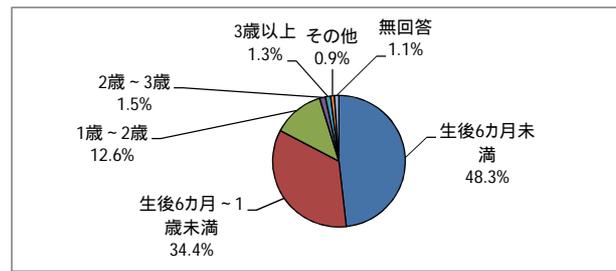
・88%の保護者が子どもが「本にとっても興味がある」又は「興味がある」と感じており、子どもの読書習慣を定着させるうえで、子どもが本に興味を持つ幼少期に、大人が積極的に読書環境を整えることが重要と思われる。

問2 読み聞かせの頻度



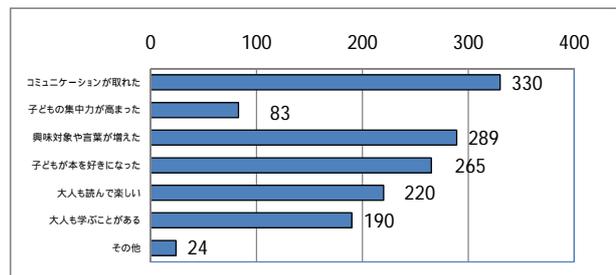
・読み聞かせの頻度について、「ほぼ毎日」が21.4%、「週1～2日」が50.4%、「週2～3日」が19.6%で、多くの家庭で読書に対する取り組みを行っている。

問4 はじめて本を読んであげた時期はいつですか。



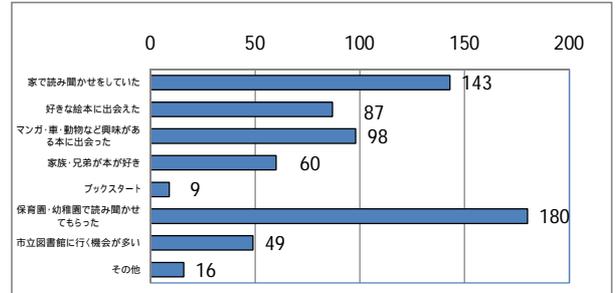
・前回調査時と比べ、生後6ヶ月未満で初めて本を読んだ保護者が9.7ポイント増加した。  
 ・生後1歳未満で読んだ保護者が合計82.7%と、前回調査時より2.5ポイント増加しており、全体的に早期より読み聞かせを始めている傾向がある。

問6 本を読んであげてよかったことはなんですか。(複数回答)



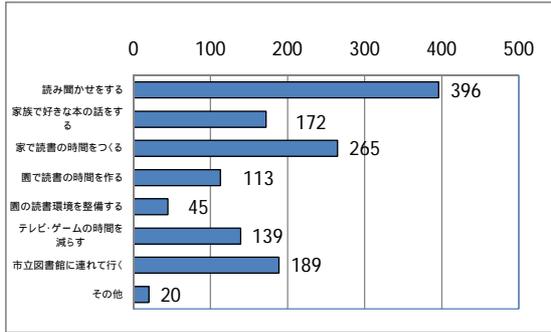
・60.1%の保護者が「コミュニケーションがとれた」と回答しており、読書を通じた家庭の中のふれあいが進んでいる。  
 ・約半数の保護者が「興味対象や言葉が増えた」「子どもが本を好きになった」と実感している。  
 ・大人自身も40.1%が「楽しい」、34.6%が「学ぶことがある」と感じている。

問8 問7で「興味がある」を選択した方にお尋ねします。お子さんが本に興味を持った一番のきっかけは何だと思いますか。



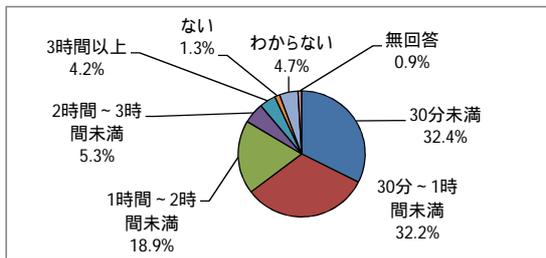
・子どもが本に興味を持ったきっかけは、前回調査時に比べ、「保育園・幼稚園での読み聞かせ」や「図書館に行く機会が多い」と回答した保護者が増加している。  
 ・「家庭での読み聞かせ」による関与が重要であると感じられる。

問9 どうしたら子どもが本を読んで、本をもっと好きになると思いますか。(複数回答)



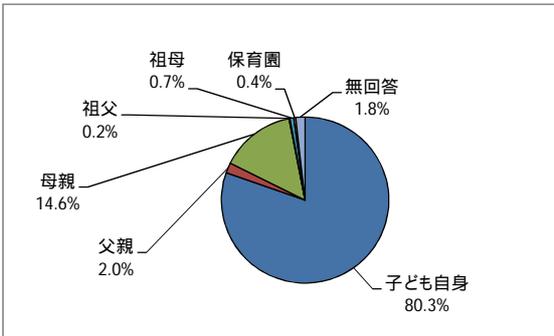
- ・「読み聞かせをする」との回答が72%で最も多く、次に「家で読書の時間をつくる」との回答が48.3%と多かった。
- ・過半数の保護者が、意識的に読書に関わることの必要性を感じていると思われる。

問11 お子さんの一週間の読書時間は何時間ですか。



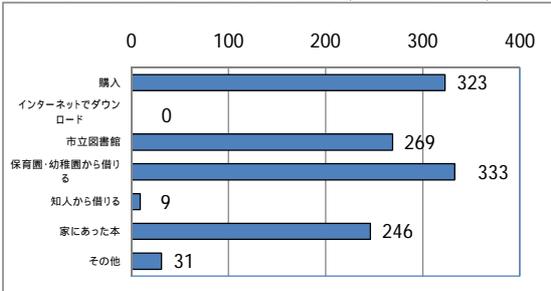
- ・1週間の読書時間で、読書時間が「1時間未満」との回答が、65.9%で、前回調査時の約58%より増加している。
- ・1時間を超える読書時間があるとの回答は、各項目とも前回調査時より減少しており、全体的に読書時間は減少している。

問13 主に誰が本を選びますか。



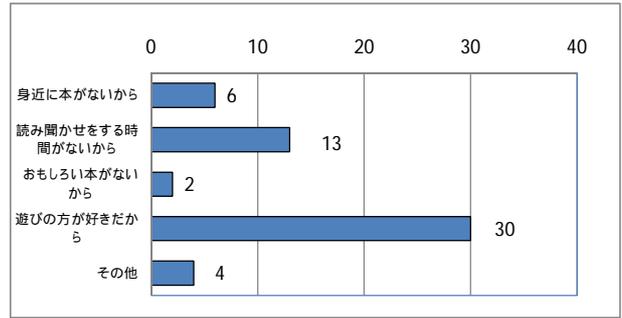
- ・選書は、子どもが読みたい本を選んでいると思われる。

問15 本は主にどうやって手に入れますか。(複数選択3つまで)



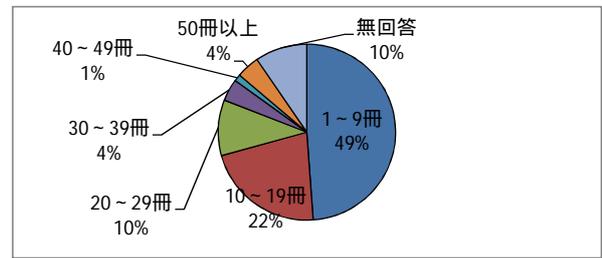
- ・前回調査時に比べ、「購入」「図書館」が増加し、「保育園・幼稚園から借りる」「家にあった本」は減少している。

問10 問7で「興味がない」「わからない」を選択した方にお尋ねします。お子さんが本に興味を持たない理由は何だと思えますか。

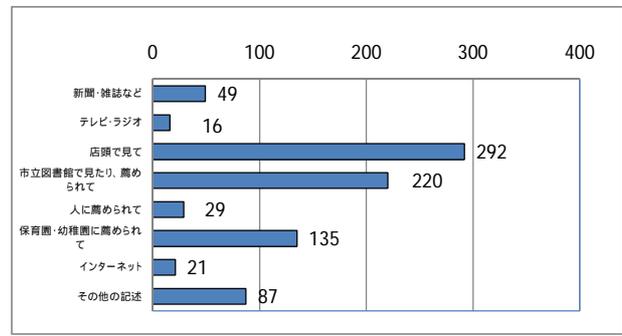


- ・「遊びの方が好きだから」との回答が54.5%で半数を超えており、読書活動に興味や関心を持たせる工夫が必要と考えられる。
- ・「身近に本がない」、「読み聞かせをする時間がない」との回答が33%以上あり、保護者が読書活動を進めるための啓発や工夫が必要である。

問12 お子さんの1カ月間の読書数は何冊ですか。

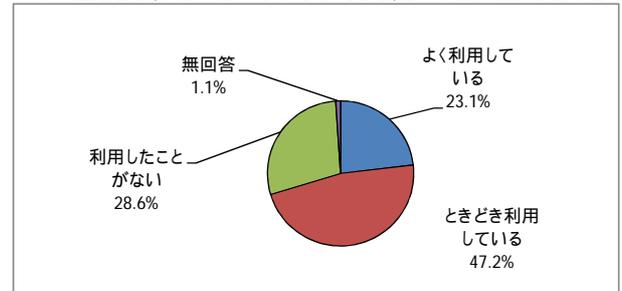


問14 どのようにして本を選びますか。(複数回答)



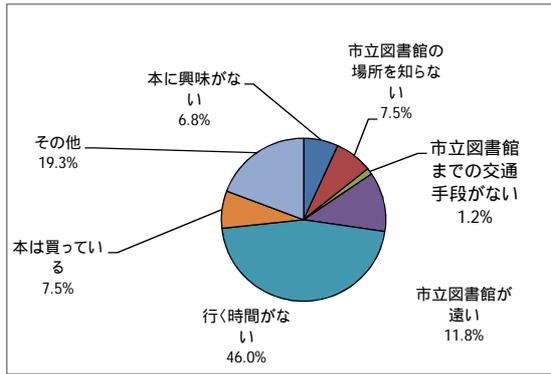
- ・「店頭でみて」との回答が53.2%、「図書館で見たり、薦められて」との回答が40.1%と多く、実際に本を見て選んでいるものが多数を占めているが、前回調査よりどちらも減少している。
- ・「店頭で見て」の回答が11ポイント減少しているのは、市内書店の減少が影響しているかもしれない。

問16 市立図書館(自動車文庫「ぶっくまる」も含む)を利用したことがありますか。



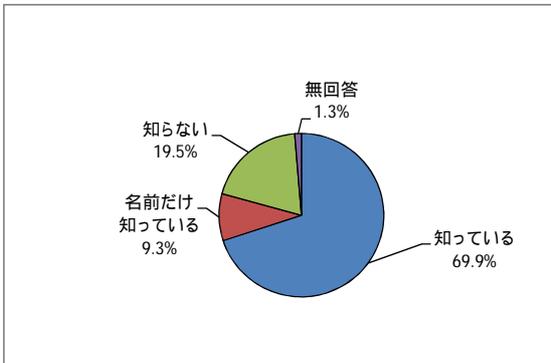
- ・市立図書館の利用については「よく利用している」、「時々利用している」が約7割であり、前回調査時とほぼ同様の回答があった。

問17 問16で「利用したことがない」と答えられた方にお尋ねします。その理由は何ですか。(複数回答)



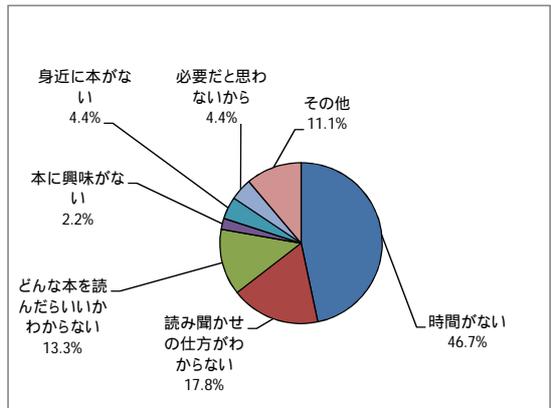
- ・「行く暇がない」との回答が半数近くを占めている。
- ・「本は買っている」との回答は、前回調査時より21.4ポイント減少している。
- ・「本に興味がない」が前回調査時より3.5ポイント増えており、読書離れが少し進んでいる。

問19 ブックスタートを知っていますか。



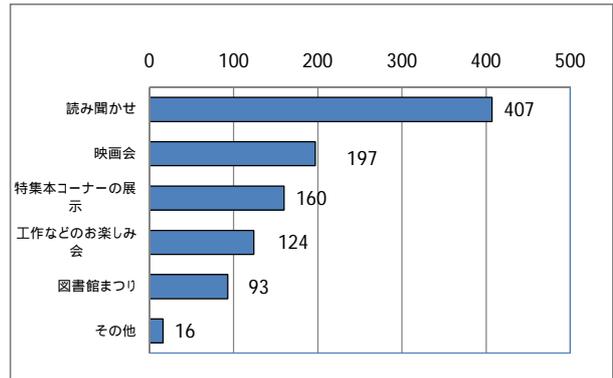
- ・「知っている」との回答が69.6%で、前回調査時より27.1ポイント増加している。また、「知っている」「名前だけ知っている」を合わせると、約8割の保護者がブックスタートについて知っており、保護者への浸透が進んでいる。
- ・「名前だけ知っている」が11.5ポイント、「知らない」が16.9ポイント減少している。

問21 問20で「しなかった」と答えられた方にお尋ねします。その理由は何ですか。



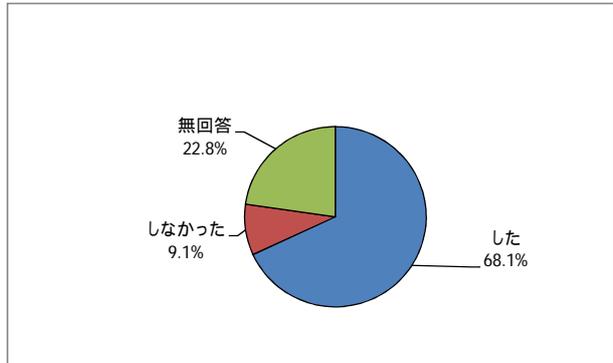
- ・保護者の事情による「時間がない」との回答が約半数を占めているが、一方で「読み聞かせの仕方がわからない」「どんな本を読んだらよいかわからない」との回答が、併せて30%程度あることから、啓発及び具体的な手法を伝え、親子のふれあいなどを進める取り組みが必要である。

問18 市立図書館でのどんな子ども向けの行事を知っていますか。(複数回答)



- ・子ども向け行事については、「読み聞かせ」がよく知られているが、他のものについては、前回調査時より減少している。

問20 ブックスタートのサービスを受けたことがある方にお尋ねします。実際に読み聞かせをしましたか。



- ・ブックスタートのサービスを受け、実際に約7割の保護者が読み聞かせを実施している。

#### 幼・保年長保護者アンケートから読み取れる課題と成果

ブックスタートの認知度は上がっており、読み聞かせにつながっている。中には、読み聞かせのやり方がわからない親もいる。【問19・20・21】多くの家庭で読み聞かせをしており、ブックスタートの成果と言える。

【問1・2】

保護者に多忙感がある。触れ合いとしての読書を進めていく必要がある。

【問3】

「本に興味がない」との回答が8.2%あり、保護者の読書離れが進んでいる。

【問3】

全体的に早期に読み聞かせをしている傾向があり、ブックスタートや第2次計画の成果と言える。

読み聞かせを通して、大人の生涯学習にもつながっている。

全体的にみると、読書時間は減少している。

【問11】

すそ野は広がったが、深まっていない。